

# 植物の力で脳機能と口腔機能を向上させる ～漢方薬・薬効植物とアロマセラピーの効果～

九州歯科大学 老年障害者歯科学分野・教授 柿木保明  
北九州市立小倉医療センター歯科・歯科衛生士 中村真理  
日本デンタルアロマセラピー協会・副理事長

先着250名限定 入場無料

日時：2017年10月29日（日）13:00-14:00

：受付開始 12:30

会場：福岡国際会議場 1Fホール

〒812-0032 福岡市博多区石城町2-1 [TEL:092-262-4111](tel:092-262-4111)



**ユーストマ**  
(別名トルコキキョウ)  
ギリシア語で「良いお口」という意味の花



我が国は、超高齢社会の到来で、病気の種類や薬剤も大きく変化してきました。そのため、免疫力を高める医療の必要性が叫ばれています。欧米では、自然医学を応用できる自然療法医の養成が始まっており、アメリカには13校、カナダには8校の自然療法医科大学が設立され、自然の力を病気の治療や予防に取り入れています。漢方薬や食事療法、アロマセラピーも自然療法に含まれており、直物の力を医療に応用して自然治癒力を向上させる取り組みが行われています。

そこで今回は、脳機能や口腔機能に効果のある漢方薬や薬効植物、そしてアロマセラピーについて、ご紹介したいと思います。

●主催

第34回日本障害者歯科学会総会及び学術大会  
大会長：柿木保明（九州歯科大学教授）

●連絡先

北九州市小倉北区真鶴2-6-1  
九州歯科大学老年障害者歯科学分野  
FAX (093) 285-3074

